



【第一部】基調講演/公演

# 見えない壁

ケッチ/Ketch

元が〜まるちょぼ/赤モヒカン

世界39カ国でパフォーマンをしてきた経験から見えてきた「見えない壁」。その壁を、言語を超えた「非言語」で克服することを証明する。



令和3年度 日本語教育人材の研修プログラム普及事業  
「生活者としての外国人」に対する日本語教師【初任】研修

## 公開シンポジウム

### 「生活者としての外国人」と共に生きる

2022年3月12日（土） 13:00～16:00

●対面 & オンライン(zoom) ●参加費：無料

会場：「LINK FOREST」 東京都多摩市（京王線/小田急線「多摩センター駅」徒歩10分

## 【第二部】シンポジウム

1. 課題の共有/研修の報告
  - ・空白地域の日本語学習支援
  - ・災害時に向けての支援
  - ・生活者のための電子教材
  - ・日系社会に繋ぐ言葉の取り組み
2. 真の多文化共生社会の実現に向けて  
ファシリテーター：仙田武司  
公益財団法人しまね国際センター  
多文化共生推進課長

【お申込み：お問い合わせ】

03-5816-5019

yosei@incul.com



主催：インターカルト日本語学校  
日本語教員養成研究所

## ■第一部 基調講演/講演

### ケッチ/Ketch

パントマイム、ジャグリング、手品、クラウニング、観客との即興を混ぜ込んだセリフのないコメディショー。

これまでに世界39カ国でパフォーマンスしてきた経験を生かし、客席も大爆笑！になったり、ならなかったり。笑

#### [プロフィール]

7年のソロ活動の後、1999年から20年「が～まるちょば」（赤モヒカン）として活動。2019年に再びソロに転向してからは、ヨーロッパを拠点に即興演劇、クラウニングなどを学び直し、パフォーマンスだけでなく、演出やワークショップの活動も始める。2020年、新型コロナウイルスの影響で緊急帰国したことをきっかけに、日本でのソロ活動を本格的に開始。福岡県在住。雲仙ふるさと大使

## ■第二部 シンポジウム

本年度研修の中でのテーマとし、講師と受講生がワークショップの形で取り組んだ結果の報告と、未来に向けての提言をします。

### 1. 課題の共有/研修の報告

- ・空白地域の日本語学習支援
- ・災害時に向けての支援
- ・生活者のための電子教材
- ・日系社会に繋ぐ言葉の取り組み

### 2. 真の多文化共生社会の実現に向けて

ファシリテーター：仙田武司

公益財団法人しまね国際センター多文化共生推進課長

● 共催 北海道  
一般社団法人 北海道日本語センター

東海  
Semiosis株式会社

東北  
インターカルト福島サテライト

九州  
久留米ゼミナール日本語学科

関東  
インターカルト日本語学校

沖縄  
国際言語文化センター附属日本語学校

#### お問い合わせ

インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所

〒110-0016 東京都台東区2-20-9

TEL 03-5816-5019 WEB <https://www.incul.com/>

お申込みは  
こちら



お申込み用QRコード